

## 幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	さがしてみよう！集めてみよう！作ってみよう！	
対象年齢	5歳児 年長	
メッセージ	多様な植物や生き物が存在することに気づこう！自然の循環に気づこう	
ねらい 発見・体感 できること	<ul style="list-style-type: none"> <li>• いろんな葉っぱの違いを知る（色、形、大きさ）</li> <li>• 発見したものを共有し、比べたり、選んだりする楽しさ</li> <li>• 動物の存在に気づく</li> </ul>	
参加者のめやす	幼児 22人	支援者 2人
実施時間	30分	
フィールド		
	森・社寺 林・公園	山・里山
	川	湖・池
	田畑・ 野原	園庭・ 公園
実施可能時期		
自然を感じる ためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	① それぞれが好きな葉っぱを集めて、同じ葉っぱ同士で集まり、グループになる。	• 5人、4グループをつくる
0:05	② 葉の違いを見つける。  • 色の違う葉を見つける • 形の違う葉を見つける • 大きさの違う葉を見つける  • 生き物のカードを引く	• 葉っぱを比べることで、多様な植物が存在することを意識させる。  • 集めやすいように、各グループに見本の葉っぱを見せて、見本に近い色の葉を探るように伝える。 • 子どもが集めてきたものを使って見比べて次のテーマのものを探す。 • 森の生き物の絵がかいている札をグループの代表者が引く。
0:15	③ 集めた葉っぱで生き物を描く	• 引いた札の絵をグループで集めた葉を使って描く。 • あらかじめ生き物の絵がかいている土台を作っておく。

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:30	④ できたものをみんなで 見せ合い、発見したことや 気づいたことを振り返る。  ⑤ 支援者の話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各グループの作品を認める言葉をかける。</li> <li>• 活動の中で感じたことを聞くことにより、子どもたちそれぞれの思いに共感する。</li> <li>• 葉っぱの様々な違いについて気づけるように言葉をかける。</li> <li>• 活動を通して気づいたことや、植物も生きていて自然は循環していることを伝える。</li> </ul>
		<p>色の違ういろんな葉っぱで、それぞれの絵ができたよ</p>
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>園で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 葉っぱへの興味から、何の葉っぱか図鑑などで調べ、森で照らし合わせる。また、木の違いや実について調べたりする。</li> <li>• 木の一年の変化を見て、その変化や循環について知る。</li> <li>• 葉っぱカルタや神経衰弱遊び。</li> <li>• 公園等への散歩で、このプログラムを実施する。</li> </ul> <p>家庭で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 家の中にある葉っぱ（野菜や観葉植物）の違いを見してみる。</li> <li>• 家庭での親子製作や親子参観で（お面、葉っぱハガキ、行灯づくり）</li> </ul>
準備物・ 教材等		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 動物カード（たぬき、かえる、きつね、すずめ）</li> <li>• 貼り絵の土台 4枚（画用紙）</li> <li>• 両面テープ</li> <li>• 透明のビニール袋 4つ（葉っぱ入れ）</li> </ul>

